

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和2年12月23日

和泉市長 あて

団体名 信太連合

代表者名 若菜 圭吾

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	信太連合（聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動、清掃）
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	<u>3,500,000</u> 円 (うち、対象経費 <u>1,720,000</u> 円)
支援金 交付申請額	<u>800,000</u> 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	シノダレンゴウ		
団体名	信太連合		
団体の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭りを介して地域のコミュニティの促進 ・老若男女の交流、地域連帯の促進 ・祭礼の発展による地域経済の活性 ・募金活動による被災地への支援 		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	ワカナ ケイゴ		
代表者氏名	若菜 圭吾		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話
	フリガナ ワカナ ケイゴ		
	若菜 圭吾		F A X
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	1995年 10月	主な活動地域	信太校区・幸校区・池上校区・鶴山台南校区・鶴山台北校区
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (1回発行) ・ 無	会員数	70人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭りの安全曳行企画 ・ポスター製作等、信太九町だんじり祭りのPR ・参加者及び見物客の安全の為、障害物の撤去、危険区域等の策定 ・祭礼に伴い見物人より排出されるゴミ等の清掃 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各町会、青年団との合同交流会の開催 ・お年寄り、障害者の為の祭礼観覧席の設置 ・祭礼関係者の普通救命講習受講の推進（2016年度 35名受講） 		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	H30	市民活動支援事業(ちょいず)	800,000
	H31	市民活動支援事業(ちょいず)	800,000
	R 2	市民活動支援事業(ちょいず)	800,000

様式第3号（第7条・第15条関係）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	信太連合（聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動、清掃）
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 <p>信太地区慣例行事であり、また、地域のコミュニティの構築には欠かせない祭礼において、近年、青年団等の人数減少及び見物客の増加が問題となっており、今後も伝統行事である祭礼を維持する為には九町の連合組織が中心となり、PR活動及び警備計画の作成や清掃、見物場所の告知や観客の誘導が必要である。</p> ②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 <p>団体・参加者・地域全体のメリット等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの構築 ・伝統文化の継承 ・地域経済の活性 ・健全な青少年の育成
4 事業内容（※別紙添付可）	①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 <p>祭礼の安全確保については、各町会の曳行コース・時間を集約し、各町会の代表者と打ち合わせを行い情報を共有して警備にあたる。また仮設トイレの設置や清掃、ポスター等によるPR活動を行う。</p>
②実施期間（日時）	令和3（2021）年 9月～10月
③実施場所	信太・幸・池上・鶴山台北・鶴山台南校区
④主な対象者	信太・幸・池上・鶴山台北・鶴山台南校区の住民及び観客
⑤参加予定者数	2,500人
⑥告知方法	和泉市広報、ポスター等によるPR、対象地域に掲示・回覧板等

5 事業スケジュール

次期（月）	内容
	<p>○4月～毎月 第3日曜日 各町会の連合担当役員による会議 第4土曜日 各町会、連合役員、青年団、若衆による合同会議</p> <p>○5月 信太九町親睦ソフトボール大会の開催</p> <p>○10月 9日（宵宮） 各町地車自由曳行のパトロール及び夜間東側線合同曳行の観客誘導・警備 10日（本宮） 各町地車聖神社宮入及び神輿巡業に伴う交通整理・安全確保 11日（後宮） 午前：地車連合曳行 午後：地車合同パレードに伴う交通整理・安全確保 夜間：祭礼終了に伴い、区域内の清掃</p>

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照

（実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）

①公益性	<p>①地域の伝統文化と地域コミュニティの重要性を伝え、魅力ある和泉市を発信し、市民に感動と元気を与えていきます。</p> <p>②安全対策をしっかり行い、仮設トイレを設置する等、祭りに参加するだけでなく、観客の方々にも参加し楽しんでもらえる共感してもらえる祭りです。</p> <p>③少子高齢化や地域に愛着を持たない、地域の人々の交流や活動が希薄化している今日、祭りを通して人と人との絆を深め地域コミュニティの構築を図っていきます。また地域の若者が地域貢献活動することにより世代間交流も推進していきます。</p>
②継続性	<p>④自治会活動や地域活動が祭りを支えることによって若い世代に継承していき祭りを継続可能にしていきます。</p> <p>⑤地車を曳きながら各地域を練り歩き高齢者や小さな子どもたちにも地車や若者の姿を観ていただき元気と地域コミュニティの発展に繋がっています。</p> <p>⑥9 町各町より支援金を集める等の協力で事業が継続できるように努めています。</p>
③実行性	<p>⑦信太連合の役員会議や各町代表者が集まる会議を定期的に行い、事業の目的や計画を確認し、意思統一を図り事業の推進に努めています。</p> <p>⑧各町より連合担当を派遣してもらい事業がスムーズに展開できるように連合の役員体制や役割分担、各町との綿密な連絡調整を行っています。</p> <p>⑨2,000 人以上が参加するイベントなので安心して安全な体制を整えるためには準備段階からの綿密な計画が必要です。また市民にアピール</p>

	<p>していく宣伝活動も重要な取り組みであります。そうした点も踏まえ申請額は適正であると思います。</p> <p>⑩各町の代表が集まり、連合担当を派遣していただく信太連合は 20 年以上の歴史があります。今後も組織の安定と祭りに関わる全ての方々の安全を第一に取り組みます。</p>
④協働性	<p>⑪各自治会、各町青年団をはじめとする祭関係団体や飲食を中心とした各店舗など様々な団体が連携し、取り組んでおります。</p> <p>⑫9 町の連携や各町に携わる各種団体や住民などが参画し、祭りだけでなく地域コミュニティの構築と発展につながっています。</p> <p>⑬老若男女関わり方は様々ありますが祭りに参加する方、祭りを観る方がすべて参加者であると捉え交流できる場をめざして取り組んでいます。また、伝統文化を伝えていくことで世代間交流につながっています。</p>
⑤公開性	<p>⑭各自治会の回覧板や掲示板の活用やポスターを作成し、各店舗に掲示していただく活動などを積極的に行い情報発信に努めています。</p> <p>⑮観覧者の安全を確保し、より楽しんでいただくために観覧スペースの確保や各町を紹介するアナウンス、簡易トイレの設置など誰でも気軽に参加できるように取り組んでいます。</p>
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>⑯信太連合は祭りが 3 日間あるという歴史や特徴を活かし、和泉市最終の秋祭りとして位置付け、より多くの方が参加できるよう安全対策や宣伝活動等に取り組んでいます。また、神輿で各町を練り歩き五穀豊穡や疫病退散等を願いながら子どもから高齢者までが祭りや地域に魅力を持ち、地域愛を育みように取り組んでいます。</p>

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：信太連合（聖大祭・地車祭の安全対策、PR活動、清掃）

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
協賛金	2,700,000円	
合計	3,500,000円	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	40,000円	司会者謝礼
消耗品費	320,000円	事務用品・ゴミ袋・タオル等
食糧費	80,000円	作業時飲料代
印刷製本費	600,000円	ポスター印刷代ほか
役務費	30,000円	保険料
委託料	350,000円	警備委託料・仮設トイレ設置・撤去
使用料及び賃借料	300,000円	警備車両・無線機リース代
消耗品（対象外経費）	300,000円	襷・花束・団扇等
食料（対象外経費）	1,140,000円	団内食事代・会議飲料代
印刷製本費（対象外経費）	10,000円	会議用資料等印刷代
役務費（対象外経費）	30,000円	懇親会保険料
使用料及び賃借料（対象外経費）	300,000円	倉庫使用料・会議室使用料
合計	3,500,000円	
対象経費	1,720,000円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。